

授業計画（シラバス）

教育内容	専門基礎分野 人体の構造と機能				
科目名	解剖生理学Ⅱ（消化器、内分泌・骨・筋系、女性生殖器）	対象学年	1年 前期～後期		
単位（時間数）	2単位（39時間）	講義時間	32時間	試験時間	各単元2時間 女性生殖器1時間
講師名	外来講師	実務経験	臨床医師		
学習目標	人体の発生、構成について学び、形態と機能を系統的に理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	担当講師	使用教材
1	口、咽頭、食道の構造と機能 口腔、唾液の働き	講義	外来講師	解剖生理学(医学書院)
2	胃、小腸の構造と機能	講義	〃	
3	胆嚢の構造と機能	講義	〃	
4	肝臓の構造と機能	講義	〃	
5	大腸の構造と機能	講義	〃	
6	内分泌とホメオスタシス	講義	外来講師	
7	ホルモンについて 分子構造、働き	講義	〃	
8	ホルモンの種類と作用	講義	〃	
9	骨の構造と組成 関節と骨格	講義	外来講師	
10	上肢と下肢の骨 筋の構造	講義	〃	
11	頭頸部の骨格と筋	講義	〃	
12	女性生殖器の解剖生理	講義	外来講師	
13	性感染症 避妊	講義	〃	
14	月経の異常 子宮、卵巣の異常	講義	〃	
15・16	まとめ(模試チャレンジテスト解剖生理)	模試		
17～20	各単元 終講試験 (女性生殖器のみ1時間)	試験		

授業計画（シラバス）

教科書	解剖生理（医学書院）
参考図書	
評価方法	各単元毎、終講試験にて 60 点以上で合格 * 平均 60 点以上で単位取得